

第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会

第 2 回協議会（9 月 28 日開催）以降の動向について

I 第 2 回東側外構計画意見交換会

日 時 10 月 12 日（水）午後 7 時 0 分から 8 時 50 分まで

会 場 武蔵野クリーンセンター 1 階応接室

参加者 早川、高橋（豊）、村井、藻谷、木村、千綿、越智、平田、山崎
事務局等：クリーンセンター（木村参事ほか 3 名）、

議事・主な意見等

1 東側外構計画修正案について

8 月 31 日に開催した第 1 回東側外構計画意見交換会において出された委員意見をもとに、村井委員が作成した東側外構計画の修正案について説明した。続いて、村井委員作成の修正案を受けて事務局と事業者で行った調整状況及び結果を説明した。これについてさらなる意見が出され、意見交換後に事務局と事業者が調整し、最終的な樹種を決定した。

2 西側外構計画検討方法について

平成 30 年以降に施工予定の西側外構計画の検討方法について、意見交換を行った。エコプラザの議論が進んだ段階で、現地確認を行い、意見交換をしながら、検討を行うこととした。

II 第 5 回作業部会

日 時 10 月 20 日（木）午後 7 時 7 分から 9 時 6 分まで

会 場 武蔵野クリーンセンター 3 階見学者ホール

参加者 早川、村井、塩澤、藻谷、木村、興梠、千綿、高石、島森、新垣
事務局等：クリーンセンター（木村参事ほか 3 名）、環境政策課
（山中課長ほか 2 名）

議事・主な意見等

1 協議会スケジュール

新クリーンセンターの建設工事、現クリーンセンターの解体工事、エコプラザの検討について、おおよそのスケジュールを事務局より説

明した。そのうえで、エコプラザの開設までのスケジュールを考慮すると、「協議会としてのエコプラザの考え方」を年内にまとめる必要があることを説明し、年内の協議会についてはエコプラザに関する議論を集中的に行いたいと事務局より提案し、了承された。

2 エコプラザの検討

資料「第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会報告書構成について」「エコプラザの検討振り返りと情報提供」を提出者である塩澤委員より説明があり、委員間でエコプラザに持たせたい機能や空間利用について意見交換を行った。

Ⅲ 第6回作業部会

日時 11月2日（水）午後7時4分から9時8分まで

会場 武蔵野クリーンセンター3階見学者ホール

参加者 小澤会長、早川、高橋（豊）、村井、塩澤、藻谷、島、木村、興梠、千綿、平田、越智、高石、島森、新垣

事務局等：クリーンセンター（木村参事ほか3名）、環境政策課（山中課長ほか3名）

議事・主な意見等

1 クリーンセンターとあそぶ実施報告

事務局より、10月9日に運営協議会と市の共催で実施した「クリーンセンターとあそぶ」の実施報告を行った。

2 エコプラザについて

資料「エコプラザについて」を提出者である塩澤委員より説明があり、エコプラザの事業及び管理運営について、委員間で意見交換を行った。なお、当日の会議で配布した資料「エコプラザの件」（岡田委員（当日は欠席）作成）、「エコプラザ（仮称）に関する委員意見（第四期施設・周辺整備協議会分）」（事務局作成）、「エコプラザの検討の考え方」（事務局作成）については、議論する時間がなくなったため、各委員にて読んでもらうこととした。

3 その他

12月の協議会の日程調整を行い、12月12日に作業部会（非公開）、

12月20日に協議会（公開）を開催することとした。

IV 第16回新武蔵野クリーンセンター（仮称）周辺まちづくり整備庁内推進本部

日時 11月17日（木）午後4時から5時分まで

会場 武蔵野市役所6階庁議室

参加者 堀井副市長、五十嵐副市長、名古屋総合政策部長、三澤財務部長、秋山市民部市民活動担当部長、郡環境部長、恩田都市整備部長、竹内教育部長

事務局等：クリーンセンター（木村参事ほか3名）、環境政策課（山中課長）

議事・主な意見等

1 新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設工事の進捗について

試運転のスケジュール、新工場棟の稼働、新管理棟の完成時期、工場棟のデザイン、公開空地、プラットホーム、見学者コースについて、事務局より報告した。

2 第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備協議会の進捗について

本年6月29日に設置した第四期施設・周辺整備協議会の会議の進捗状況を報告した。

3 エコプラザ（仮称）今後のスケジュールについて

ワークショップ及び周知イベントの検討状況を環境部長より説明した。

V 第7回作業部会

日時 11月17日（木）午後7時5分から9時34分まで

会場 武蔵野クリーンセンター3階見学者ホール

参加者 小澤会長、早川、高橋（豊）、村井、塩澤、藻谷、島、木村、千綿、越智、高石、島森、新垣

事務局等：クリーンセンター（木村参事ほか3名）、環境政策課（山中課長ほか2名）

議事・主な意見等

1 エコプラザについて

事務局より提出した資料「エコプラザ検討の考え方」を説明し、エコプラザの仕組み・体系、エコプラザの具体的な取り組みである「学び（気づき・発見・共感）～環境啓発、ごみから学ぶ」「創造（3R＋アップリサイクル）～ごみから新たな価値あるものをつくる」「コミュニケーション（交流・ネットワーク・情報発信）～ごみを媒介に対話」について、意見交換を行った。あわせて、エコプラザの設置の前提となる「地方公共団体の財産」や「公の施設」について、事務局より説明した。

続いて、資料「5つのつぶやきとエコプラザ」「第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備事業基本構想（案）提言」について、提案者の塩澤委員より説明があった。「5つのつぶやきとエコプラザ」では、エコプラザで行う事業の一例を、利用者とエコプラザ窓口担当者とのやり取りを、朗読劇風にまとめ紹介した。

「第四期新武蔵野クリーンセンター（仮称）施設・周辺整備事業基本構想（案）提言」をベースとして、「エコプラザの考え方」を取りまとめることとした。